

HB-style

Vol. 19 9月号

愛用品を紹介しよう

人が違えば好みも違うし、思い入れも様々。今回はメンバーの愛用品を特集する。

ページ 2



理学部 D 棟

研究室のメンバーが活動拠点とする理学部 D 棟を写真とともに紹介する。

ページ 3



光物性研究室カレンダー

日本物理学会が開催された9月。研究室スタッフや学生は学会へ参加し、日々の研究成果を口頭やポスターにて発表した。

ページ 4

愛用品を紹介しよう

My favorite things

吟味して購入した物、長年使用していて愛着のある物、なくてはならない物。みんなひとつやふたつ持っているだろう。研究室メンバーにそれぞれの愛用品について熱く語ってもらった。



羽瀨 隆文

「ステレオヘッドホン」

- SONY MDR-7506
- 折りたたみ式業務用ヘッドホン

エピソード

僕は音楽を聞くのが好きで、様々なジャンルを聴きます。学部4年生の時に原曲そのままの音質で聴きたいと思い、厳選してプロが使用する高品質ヘッドホンを購入しました。このヘッドホンは遮音性に優れていて、どんな環境でも音楽の世界に浸ることができます。海外出張の時にも持って出るくらいの愛用品。これからも長く大切に使い続けようと思っています。



岡本 和晃

「ボールペン」

- 叔父からのプレゼント
- パリのお土産

エピソード

学部2年生のときでした。パリのお土産に叔父からボールペンをもらいました。角張っていて使い勝手が悪く、初めは敬遠していました。でも、なぜか手に取ってしまう不思議な存在で、現在は実験ノートの記入をこのボールペンで行っています。インクが切れても交換して今後も愛用していこうと思います。



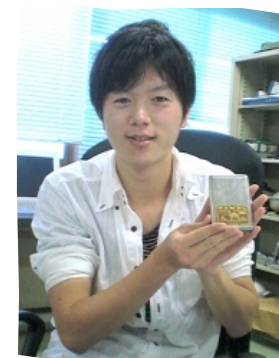
中島 陽祐

「愛車」

- 日産 マーチ (黄緑色)

エピソード

子供の頃から貯金していたお小遣いやお年玉でこの車を購入しました。父のおかげで市場価格よりずっと安く手に入り、もうずっと乗っています。先端研の高畠先生と同車種で同色というのは持ちネタです。学内で見かけたら温かい気持ちで見て下さいネ。



長門 真平

「タバコケース」

- Seven Stars Black Impact

エピソード

必需品であるタバコ。タバコ税の値上げを受けて吸う量を減らそうと決意しました。一日に吸う本数だけをこのケースに入れていきます。「減量」から「禁煙」へとこのケースを使わなくなるよう努力しています。うまくいくかなぁ～(苦笑)。



市来 健吾

「靴」

- RED WING SHOES

エピソード

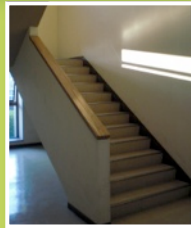
二年前に購入しました。けっこう値が張りました。その分愛着があり、靴底が減ったら修理に出して張り替えています。最近、靴底がヤバめなので2回目の修理に出そうと思っています。

理学部 D 棟 - 光物性研究室 -

光物性研究室のメンバーが日々を過ごす理学部 D 棟の素敵な装置やお部屋を写真とともに紹介します。

D 棟入り口

光物性研究室へは理学部の駐車・駐輪場に最近接している D 棟入り口から入りましょう。そして、入ってすぐ右手にある階段を昇るのが近道です。夜 23 時から朝 7 時の間は施錠されているので注意してください。



D 202

研究室メンバーが研究や勉強を行う個人スペースのある部屋が D202 です。各自思い思いの品を並べ日々を過ごしています。VanaH を常備する方やエルモと一緒に勉強している方もいます。窓からは広大キューピーに採用された大煙突が一望できます。



D 203

研究室の共用スペースである D203。発表練習用にプロジェクターとスクリーンが完備されています。他には、飲食に欠かせない電気ポットや冷蔵庫、キッチン用品、共用の PC やソファベッドが設置されています。共用スペースですので整理整頓を心がけ、私物の管理に注意してください。



D 201

コピー機のある D201。付属の用紙に使用した枚数を書きましょう。火曜日や土曜日には、谷口教授と共に学生時代を過ごされた呉工業高等専門学校の植田教授がいらしている場合があります。失礼のないよう入室時にはノックをして入りましょう。



D 206

光物性研究室の実験室。ここでは世界にも稀な逆光電子分光装置の開発と物性研究を行っています。スペースを利用して多数の大型装置が設置されています。足下に注意して移動して下さい。



D 103

実験室その 2。試料の焼結や単結晶作成に必要なマッフル炉やブリッジマン炉が設置されています。最近ではトポロジカル絶縁体の試料作成を行っています。



ベランダ

携帯電話を使用する際や不意な着信があった場合、研究室メンバーはベランダへ駆け込みます。眼下に駐車場、右手に先端物質科学研究科、前面にゆめタウンがあります。ここで息抜きをして、研究で固くなった頭を柔らかくしましょう。



2010年9月 光物性研究室カレンダー

09.03 (金) 広島大学大学院理学研究科 一般入試合格発表

快晴の9月3日(金)、広島大学大学院理学研究科の一般入試合格発表が行われた。受験した当研究室の前川と福井は、掲示板に張り出された結果から自分の受験番号を確認し、大学院理学研究科への入学を決めた。その後、お世話になった先生方へ合格の報告を行い、卒業研究を本格的にスタートさせた。



09.13 (月) ~ 09.16 (日) 11th German-Japanese Symposium in 2010

9月13-16日、広島県安芸グランドホテルにて「New Quantum States and Phenomena in Condensed Matter」と題する日独シンポジウムが開催された。超伝導研究における日本とドイツの著名な研究者が一同に会し、銅酸化物系や鉄系、有機物質の超伝導体の物性について成果発表と議論が行われた。光物性研究室からは井野助教が講演を行い、当研究室で行っている電子状態研究の最前線について発表した。



09.23 (木) ~ 26 (日) 日本物理学会 2010 年秋季大会

9月23~26日にかけて、大阪府立大学中百舌鳥キャンパスにて日本物理学会2010年秋季大会が開催された。当研究室からは木村准教授が3件の口頭発表を行った。また、学生のD3 Ye、M2 黒田、M1 羽瀨と宮原らは口頭やポスターにて日々の研究活動を報告した。



09.28 (火) 新型トポロジカル絶縁体を世界で初めて発見

当研究室の木村昭夫准教授と大学院生黒田健太、呉工業高等専門学校の植田義文教授、広島大学放射光科学研究センターの島田賢也教授を中心とする研究グループは三元化合物 TlBiSe_2 の表面上を運動する電子を世界で初めて観測した。その結果、観測した電子が Bi_2Se_3 よりも高速で運動し、電子の散乱が抑制されている理想的な状態である事を明らかにした。この研究により、 TlBiSe_2 をベースとした高速・低消費デバイスの実現が期待される。 詳細 HP : <http://home.hiroshima-u.ac.jp/srphys/news/>

編集部からのお知らせ

スタッフ募集

HB-style 企画・編集に参加していただける方を募集しています。

企画の募集

取り上げてほしい企画やテーマを募集しています。気軽にお寄せください。

今後の企画について

「光物性 OB / OG に聞きました」、「HiSOR II 計画の現状」、「Igor」、「教えて！中島先生!!」、「光物性七不思議」、「物理科学科ソフトボール大会の裏側」などのトピックを考えています。

発行予定について

毎月の発行を予定していますが、作者の都合により遅延、または休

刊となる場合があります。ご了承ください。

企画・編集：安齋太陽 (写真中)
編集協力：古本一仁 (右)、黒田健太 (左)

